

公表日

令和 4年12月19日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	R 4 鹿屋分水路点検高度化検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大隅河川国道事務所長 安藤 詳平 鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1
契約年月日	令和 4年12月19日
契約業者名	日本工営(株)
契約業者の住所	鹿児島県鹿児島市上之園町24-27
契約金額	19,943,000円(税込み)
予定価格	19,943,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙 契約理由書のとおり
業務場所	鹿児島県鹿屋市王子町地先
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年12月20日
履行期間(至)	令和 5年 6月20日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 R 4 鹿屋分水路点検高度化検討業務
2. 履行場所 鹿屋市王子町地先
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区東比恵 1 - 2 - 1 2
会社名：日本工営株式会社 福岡支社
電 話：(092)475-7131
4. 契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、鹿屋分水路の点検について、高度化を目的として、技術検討等を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、鹿屋分水路の平常時河川点検（巡視）について、最新の技術等を用いることにより高度化（効率化、省力化等）を目指すものである。資料収集・整理、現地踏査、点検高度化検討、現地実証検証。点検高度化の総合検討を行い、資料をとりまとめ、報告書作成を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 75 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 24 者が入手（ダウンロード）し、3 者から参加表明書が提出され、3 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者の 3 者を技術提案書の提出者として選定し、3 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマ「鹿屋分水路点検高度化を検討する上での着目点について」に対する技術提案について優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
大隅河川国道事務所 河川管理課長